

平成三十一年二月

道明寺天満宮梅まつり

奉納俳句入賞作品

梅賞

医通ひの父に見せたや梅の園

藤井寺 岡田 行史

評 馥郁とした香、彩りの梅園。出来れば医者通ひの父を連れて、と。

松賞

はしやぐ子のひとみにうつる

梅の花

富田林 北どんぐり

評 元氣な子を抱き上げて、梅が枝に顔を近づける。子の瞳に梅の花が。

竹賞

梅の香や百寿もまじるお茶の席

藤井寺 若松 雅枝

評 天寿殿の前の野点席。梅林からの風が心地よい。同席の人は百歳！

佳作

梅香る世界遺産にさきがけて

藤井寺 桑山 文子

梅が香や夫の遺影をふとくろに

藤井寺 井門 きみ

鳥語ふり香りの渦や梅見橋

広陵町 堀田ますみ

蒼穹や梅の風来る野点席

藤井寺 窪田 睦美

存へてまたこの宮の梅に佇つ

三郷町 矢倉 昌子

梅の香や齋庭に婚の笑顔満つ

藤井寺 松井まきよ

金婚の妻と愛でたる梅白し

藤井寺 川原 哲郎

梅の香に頬あからめて猿回し

藤井寺 小野 常芳

祈願終へ髪しめるほど梅の香に

藤井寺 大谷由紀子

仁左衛門の梅に乾杯酒わかち

京 都 刈米 育子

評 俳人協会会員 桃井克夫氏

主催 藤井寺市観光ボランティアの会